

第2回 越前町中学校再編検討委員会 議事録

日 時 令和6年3月14日（木）

午後7時2分～7時50分

場 所 織田コミュニティセンター

1階多目的ホール

次 第

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

進 行：委員長

（1）中学校再編の検討について

事務局説明：別添資料1による

委員長	ただ今、事務局より説明のありました件につきましては、前回の整理と検討するにあたり、具体的な検討資料を提示していただきました。 はじめに資料上段の網掛けの箇所についてですが、方針案と検討事項について、検討委員会の基本的な部分になるところです。確認をしたいと思いますので、皆様のご意見をお伺いします。 いかがでしょうか。
委員	陶の谷地域なんですが、織田中学校へ行くよりも朝日中学校へ行く方が早くなります。この場合、学校を選択することは出来るのですか。
事務局	距離的には近くなりますが、学校区という決まりがありますので、今の段階では出来ません。
委員	陶の谷保育所内で話になり、朝日中学校だと仕事の面など交通に便利で、万が一何かあった場合に、福井や鯖江で仕事をしていると織田まで行くより楽だと思います。

事務局	近くなることは理解出来ますが、学校区という決まりの中で違う区域へ行く場合は、区域外の通学制度もありますが、理由が決まっており再編に伴う理由は該当しません。
副委員長	これまでの間に中学校再編についての反対意見はありましたか。
事務局	町に対して3中学校の再編についての反対意見はありません。それ以外に各地区説明会で回った時ですが、小学校よりも中学校を先に再編して欲しいとの意見が多かったことを覚えております。
委員長	意見がなければ、次に進めていきたいと思います。 資料の下段の箇所の説明がありました、再編の時期と場所についてご検討いただきたいと思います。一番重要なところだと思いますが、いかがでしょうか。
委員	毎日通う距離が一番重要なことだと思いますので、全体の中で一番遠くならない場所でいくと織田中学校を増改築した方が望ましいと思います。学校再編自体も早く進めていくべきだと思います。
委員	新築する場合、距離だけ見ると織田中学校がベストだと思いますが、1、2分でもよりいいバランスのとれた場所が織田地区にあるのでしょうか。
事務局	現時点では町有地、民地などもあり調査もしておりませんので、今の段階では申し上げることは出来ません。
委員	新築する場所を選定する時には、その点も検討していただきたいと思います。
事務局	新築でどこか探した方が良いという意見でしょうか。
委員	新築となった場合ということです。個人的には織田中学校を増改築した方が良いと思っておりますが、悩ましいところです。せっかく一緒になる機会ですので、新しい校舎で迎え入れるのも悪くないかなと思っています。
委員	場所は織田地区でいいと思いますが、今の校舎はかなり年数が経っていると思いますので、増改築するとどのくらいもつものでしょうか。大丈夫なのかなという心配があります。

事務局	前回の資料でも各校大規模改修の内容についてありましたが、外壁や防水など実施すれば、通常４５年の耐用年数が７０年ぐらいに延びることがあります。ただし、織田中学校の場合全ての大規模改修を行っている訳ではありませんので、それらを行えば耐用年数が延びるということです。
委員	増改築した場合、どのくらいの費用がかかるのかということと、約１０年後に生徒数が半減するとあえて書いてあるということは、朝日中学校と統合するのかということがあると思います。新築すべきか悩ましい問題だと思います。
事務局	増改築の費用は改修の内容で変わってきます。少なくとも普通教室は足りませんので、その部分は必要となります。普通教室だけですと費用は抑えることは出来ますが、その他の用途に使うものも増築しようとしめすと当然お金はかかります。増改築となった場合は、学校再編準備委員会などで内容を検討していく必要があると思います。また、約１０年後に生徒数が半減するとなると、その部分は使われなくなるという問題があるということで書かさせていただいております。
委員	新築の場合、用地などがまとまらないとどんどん遅れていくということですね。
事務局	新築のスケジュールは、問題がなければ一般的なスケジュールとして示しております。
委員	私も織田に住んでいるので、織田地区がいいのかなと思っております。
委員	将来、生徒数が半減となった時に、朝日中学校との一本化もあり得ると思います。その時には米ノ地区など距離がかなり遠くなるので、今そのことも見越して新築を建てるという可能性はあるのですか。今の朝日中学校もその時にはかなり年数が経つことになると思いますので。
事務局	約１０年後には生徒数が半減し、さらに人数が減っていくと町の中学校が一つになることは考えられないことではありません。そのような話ですと今いる委員さんだけでは話が出来ない内容となります。令和３年度からの説明会などでは３つの中学校を再編する内容で進めさせていただいております。２０年、３０年後の話を今ここですることは難しいかなと思います。

副委員長	再編の時期ですが、前回の話では令和9年には出来るという話で聞いたかと思いますが。
事務局	資料としては令和9年と出してはおりませんが、話の中で順調にいけば最短でその可能性もあるということかと思いますが。越前地区の小学校再編でも約2年間は準備期間にかかるということでやっておりますが、それに増改築の期間も考えますと時間がかかるということで、前回お話が出たかもしれませんが、今回はこのような資料となっております。
委員	学校を新築する場合、詳細設計の時期が令和9年とありますが、その時には全部で229人の9クラスです。これをMAXとして設計するのか、余裕を持って設計するのか、先を見据えた考えなどどのような考えで設計するのですか。
事務局	用地が決まり、完成出来るであろうとする年の人数は確保しなければならないと思います。その人数を目標として建てる必要があると思います。
委員	新築以降、また生徒が増えてきたとなると増築するということですか。
事務局	それは考えられると思います。
委員	この資料ばかり見ていると、今頑張って子育てしている親たちはネガティブになると思います。これから住民へ説明する時には、このようなメリットがありますとか、もう少し踏み込んだものを表に出してあげないと暗くなってしまうのではないのでしょうか。一例ですが、愛知県の豊橋市では英語教育に力を入れていると聞いていますが、将来外国人とのコミュニケーションがとれる子どもたちを育てようと、市全体で取り組んでいます。そのようなことを盛り込んで、今頑張っている親たちにメリットとして示すべきだと思います。
事務局	住民説明会の時には、再編のメリットなど示す必要があると思いますので、その点は十分配慮して進めさせていただきたいと思います。
委員	増改築する場合に、その学校の生徒への影響など迷惑をかけることはないのですか。
事務局	宮崎中でも織田中にしてもついてくる問題ですが、その点についても再編準備委員会の中で協議し進めていくべきだと考えます。

委員	勉強している環境の中で、同時進行で出来ることなのでしょうか。
事務局	増築する部分についてはあまり影響はないと思いますが、これまでの改修でも、学校施設の改修は夏休みの期間を利用して工期を設定しておりますので、極力迷惑がかからないようスケジュールを組みたいと考えています。
委員長	他にございませんか。 意見がなければ、この2回の委員会の意見を踏まえまして、事務局で提言書の案を作っていただいて、提言書の検討会ということで進めさせてもいいですか。
事務局	前回と今回でいただいた意見により、こちらのほうで提言書案を作りお示しさせていただいて、そこでまた良いか悪いかの検討していただきたいと思います。
委員長	それではそのような方向で、次回皆さんのご意見を頂きながらこの委員会を進めていきたいと思います。 これで本日の協議事項については、すべて終了いたしました。
4. その他 委員長	「その他」についてですが、事務局から何かございますか。
事務局	次回から新年度になり、各委員の役員改選に併せ委員会の委員も新しい方へ引き継ぐ形となります。よろしくお願いします。
委員長	委員の皆さまから何かございませんか。 (特に意見なし) なければ今日の進行を終わらせていただきます。

5. 閉会

副委員長あいさつ

出席者 18名

欠席者 6名

事務局 教育委員会事務局長、学校教育課長、
学校教育課職員2名